

みて 👁

かん 感じて ♡

た 食べてみよう！！～きゅうりの生産者さんを紹介します！～

こんかい いいだちょう いま しゅん せいさん なかしま たかひろ はなし き  
今回は、飯田町で今が旬のきゅうりを生産されている **中島 貴博** さん にお話を聞いてきました。



しゅざいび がつぜんはん せいいくとちゅう  
取材日の8月前半は、まだ生育途中で、かわいらしいサイズの  
きゅうりを見せていただくことができました。

いっき せいちょう ほん しゅうかく ばじ  
ここから、一気に成長し、お盆ごろから収穫が始まるそうです。  
なつやす あ きゅうしよく なかしま どうじょう  
夏休み明けからの給食には、中島さんのきゅうりがたくさん登場します♪



生育途中のきゅうり

ビニールハウスをのぞいてみると…



ほか おおだま  
つくっているものは、きゅうりの他に、ミニトマト・大玉トマト・  
アムスメロン・アールスメロンとさまざま。  
ひろ どう そだ  
60メートルの広いビニールハウス12棟で育てておられるそうです。



なかしま のうぎょう がっこう で のうか みち ねんめ  
中島さんは、農業の学校を出てから農家となり、この道12年目！  
かぞく きょうりよく のうさくぶつ  
ご家族といっしょに協力して、農作物をつくっておられます。

🍉 のうぎょう 農業をされていて たいへん 大変なことは？ 🍉

ねんねん あつ やさい そだ いぜん きょうかしよ  
年々、暑さがきつくなっていて、野菜が育てにくくなったことです。以前は、教科書  
どおりの育て方でよかったけれど、今は木の様子を見ながら、自分で考え、水やり  
を控えるなど工夫をしています。益田の農家同士で話をして、助け合いながら、  
ひか くふう まずだ のうかどうし はなし たす あ  
農業をしています。急に大雨が降ることも増えてきていて、ハウスに水がたまって  
のうぎょう きゅう おおあめ ふ ふ みる  
しまうこともあります。

🍉 きゅうしよく た こ 給食を食べる子どもたちへメッセージ 🍉

のうぎょう おも おお くふう  
農業は思ったとおりにいかないことが多いですが、工夫をしながら、よいものが  
つくれるようがんばっています。一生懸命つくったきゅうりなので、おいしく残さず食べ  
てください!!



なつば ど こ まいにちやす ひっし やさい  
夏場には、40°Cを超えるビニールハウスで、毎日休まず、必死に野菜をつくって  
おられることがわかりました。よく味わって食べることで、感謝の気持ちが  
つた あじ た かんしゃ きも  
伝えられたらいいですね。